

川柳アート

84

選者：川柳アート
八木健（月刊川柳総合誌）
「川柳マガジン」三元選者

特選

佳作



協議する
協議は無駄か
必要か
金子 亶

協議する協議は無駄か必要か
「協議は無駄か必要かと問われれば「必要」と答えます。人間には「無駄」も必要だからです。すると、協議は無駄なんですね。」
金子 亶（東温市）

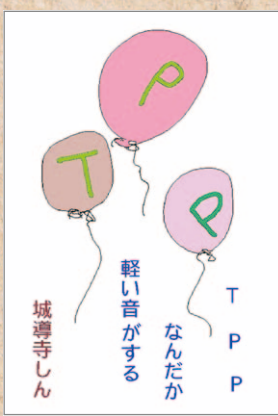


追伸が
メインテーマの
子の手紙
宮井 園江

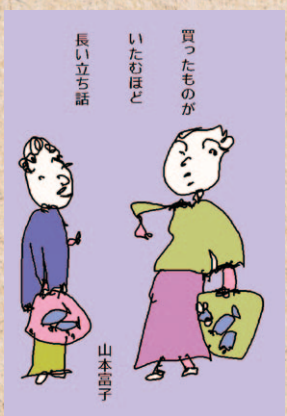
追伸がメインテーマの子の手紙
礼儀正しい子は季節の挨拶から書き始める。多忙な親のことを気遣う子は追伸から書き始める。横着な子はメールか電話ですね。
宮井 園江（松山市）



工事中は年度末の風物詩
「だから年度末工事は季語にしたらヨロシイ。NHKラジオ「ひるのいこい」です。今年も名物、年度末の穴掘りが始まりました」
兵頭 紀子（鬼北町）



TPP
「なんとか太平洋経済なんとか」のことですね。城導寺さんには軽く聞こえても、農業者には深刻な問題。耳鳴りがするんですよ。城導寺しん（八幡浜市）



買ったものが
いたわほど
長い立ち話
山本 富子

買ったものがいたわほど長い立ち話
お刺し身用に買ったマグロは、照り焼きにすればよい。生蕎麦は干して乾麺にする。暑い時節の卵はゆで卵として食卓に載せる。
山本 富子（宇和島市）



痩せなさい
太った医者に
諭される
武井 基次

痩せなさい太った医者に諭される
血糖値を下げんといかん。それには運動が一番。糖尿が怖いですから食べすぎはダメ。先生は、自分に言い聞かせているんですね。
武井 基次（松前町）



愛鳥週間
愛鳥週間も
焼鳥屋
田辺 進水

愛鳥週間も大繁盛の焼鳥屋
愛鳥週間は鳥を愛すること、正確に言うならば鳥の味を愛する週間ですが、週間がいつの間にか習慣になりました。ハイ。
田辺 進水（松山市）



御曹子
御曹子井戸の深さを
落ちて知る
藤原 白男

御曹子井戸の深さを落ちて知る
百億円も授業料を払ってギャンブルの怖さを学んだ御曹子だが、学んだことを生かす資金がない。庶民も宝くじの度に三千円を捨てる。
藤原 白男（今治市）

ひろば MAY

女の子

ガール

（宇和島市・57歳）
子どもの頃から、男の子に見られた私。「長男？」と周りから聞かれて苦笑する母。中年になった今も、お兄さんと呼ばれる。介護施設を歩けば、「その旦那、ちよっと」とおばあちゃんに声をかけられる。
デパートのエレベーターの中で出来事。隣の息子に話しかけた私に、先に乗っていた小学生の男の子が、「えっ女の子だったの？」と驚く。ええっ、声聞かないと私が女って、もしかして分かんなかった？ 顔色変えた私を息子が懸命にだめる。「お母さん、女の子、子、子やで。喜ばな」「うん」。なんとかその場はおさまった。

島四国
サイバー
（西条市・70歳）
私は今年古希を迎えた。もともと信仰にあまり関心がなく、毎年三月になると「四国参りか、春の訪れだなあ」というくらいに思っ

お便り募集

○川柳
テーマは自由。未発表のオリジナル作品に限ります。採用された作品には選者・八木健さんが切り絵やCGを使った「川柳アート」を作り、本誌に掲載の上、採用者にプレゼントします。
○ひろば
エッセーなどを募集しています。テーマは自由、200字以内。誌面の都合上、原稿を割愛、修正する場合があります。ご了承ください。

ください。採用の方には、1,000円分の図書カードをお送りします。
川柳とひろばのあて先は下記の通りです。住所、氏名、電話番号、性別、年齢をお書きください（ペンネームも可。必ず氏名を記入してください）。
※ご応募いただいた個人情報、適切に取り扱います。
〒790-8511 松山市大手町1丁目12-1
アクリート編集室 通信係
Eメール accrete@enp-sc.jp